

法人（事業所）理念		本人やそのご家族が抱えている生活のしづらさに寄り添い、本人の特性に合わせた環境やプログラムで、お子さんの「できた！」を増やします。		
支援方針		お子さんの自立を目指し、生活・社会スキルと心の成長を育みます。自主性を尊重し、自己選択の機会を提供することで、生きる力と自信を養います。		
営業時間		平日 学校休業日	10時00分から 9時00分から	19時00分まで 18時00分まで
		送迎実施の有無		あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	お子さんが自分自身で行える日常生活動作（ADL：Activities of Daily Living）や手段的日常生活動作（IADL：Instrumental Activities of Daily Living）を増やし、生活の中で「できた！」という達成感を積み重ねることを目指します。食事、着替え、排泄、清潔保持などの基本的な生活スキルを個々の発達段階に応じて支援し、無理なく自立へとつなげます。また、リズムのある生活習慣を身につけ、心身の健康を維持できるよう支援を行います。		
	運動・感覚	お子さんの感覚特性を理解し、身体を動かすことの楽しさや心地よさを体験できる環境を提供します。運動を通じて、バランス感覚、筋力、協調運動などを高めるとともに、感覚統合を促進し、学習や社会生活の土台を築きます。		
	認知・行動	視覚・聴覚・言語・記憶といった脳の働きを高めるだけでなく、自分自身を理解し、適切に行動できる力を養います。自主性を引き出すとともに、感情のコントロールや自己表現の方法を学びます。また、因果関係や時間といった生活に関わるスキルもお子さんの特性に合わせ、分かりやすく学びやすい環境を整えます。		
	言語 コミュニケーション	言葉によるコミュニケーションだけでなく、ジェスチャーや表情などの非言語的な伝達方法も活用しながら、「伝える力」を養います。発声の仕方や語彙の獲得を支援し、自分の気持ちや考えを表現する力を伸ばします。また、相手の話を聞くことや会話のキャッチボールを意識したやりとりの練習を行い、円滑なコミュニケーションができるよう支援します。		
	人間関係 社会性	挨拶やルール、マナーといった社会生活の基礎を身につけると同時に、相手の気持ちを考え、適切に関わる力を育てます。集団遊びやSST（ソーシャルスキルトレーニング）を通じて、協力することや順番を守ることの大切さを学び、思いやりの気持ちを育てます。また、トラブルが起こった際の対処方法や、気持ちを言葉にして伝える練習を行い、より良い人間関係を築けるよう支援します。		
家族支援		学校との関わり方、日々の悩み事などをつづさに拾っていきます。また保護者同士の繋がりへの懸け橋となれるよう保護者交流会を随時行って行きます。	移行支援	必要に応じて、保育所や学校を訪問し情報交換を行います。
地域支援・地域連携		各関係機関との連携を図ります。	職員の質の向上	職員の施設内外での各種勉強会や研究の参加。 児童発達支援管理責任者、強度行動障害支援者養成研修等の資格取得支援。
主な行事等		各季節イベント行事・お誕生日会・長期休暇での外出・調理活動などお子さんが積極的に参加出来るような行事を企画しています。		